



月津小だより



小松市立月津小学校

1年生と6年生が手をつないで入場した入学式から始まった1学期も、いよいよ今日で終わります。バスに乗って出かけた春の遠足、自然の中でたくさんの体験をした5・6年生の合宿。3年生の集出荷場の見学や、5年生の田植え体験のように、学校から出て学んでくることも多くありました。6年生の租税教室や、2年生の木工教室のように、外部から講師の方に来ていただいて学ぶ時間もたくさんありました。そして、6年生が中心になって進める、縦割り活動もありました。それぞれに学びのねらいは異なりますが、学んでいる時の、活動している時の児童の顔はいつも輝いていました。「やってみたい」「できた」「わかった」がいっぱいの1学期でした。

保護者の皆様、地域の皆様には、たくさんのご協力をいただきました。気温が高くなってきてからは、水筒(水分)やタオルの準備、子どもたちの健康観察など、本当にありがとうございました。

夏休み中も、子どもたちが元気いっぱいにご過ごせることを願っています。



今年度、月津小学校は小松市の体力向上推進事業の指定を受けました。そこで、3,4年生の体育の授業に年4回、北陸体力科学研究所の指導員の方に入っています。指導いただいているのは「跳」力につながる運動です。夏休み中に取り組める運動も紹介していただきました。秋になったら、記録の測定を行い、自分自身の伸びを確かめます。



七夕を前に、図書ボランティアの「よむよむさん」が、短冊を飾る場所を準備してくださいました。手作りの笹と天の川には、たくさんの短冊が揺れていました。



1学期最後の読み聞かせは、平和について考えることができる本を選んでいただきました。



6年生が楽しい活動を計画してくれた「たてわり活動」の時間。今年は、10のグループに分かれて活動します。



ゆたか助産院の先生に来ていただいた、5年生の「心と体の健康講座」の様子です。命のすばらしさについて考えました。



建具師の方が講師になってくださった、2年生の木工教室。お土産にするコースターを二つ作ったら、たくさん持ってきていただいた木片を使って、自由に工作を楽しみました。次々とアイデアが浮かんできていました。



1学期、たくさんの活動がんばりました。

3年生は「お話宅配便」の皆さんとお話をゆっくり楽しむ時間を過ごしました。「防犯教室」では、自分自身を守るための方法を学びました。